

# 東京時事報

明治十七年十一月七日 金曜日 第八百七號 日曜日休刊

## 公報

○大藏省告示第百二十六號  
本年二十四號布告大藏省證券條例ニ依リテ發行スル證券ノ見本一萬圓分ノ一額各府縣廳并ニ日本銀行本支店へ下渡ス。

但五千圓千五百圓百圓ハ券面各所着色ノ異ナルノミ

付別段下渡ヲ爲サス

有告示候事

明治十七年十一月六日

大藏卿

松方正義

賞勵敍任

○明治十七年七月五日

法朗西共和國政府ヨリ贈與シタル、シニハリエドラレジ

全屬西亞圖皇帝陛下ノ在消國公使館一等書記官

ジョンドノール勳章ヲ受領シ及ヒ佩用スルヲ允許候事

○明治十七年十一月五日

工部大書記官從五位 奈良原繁

補工部省三等出仕

新潟縣大書記官步兵 木梨精一郎

任長野縣令

新潟縣大書記官從五位

任司法權少書記官

中佐正六位勳四等

任司法院少書記官

判事正七位

任理事

會計監督補正七位勳五等

補陸軍省七等出仕

正七位 田中弘義

正七位 神保長致

時事新報

社告

○時事新報豫約購讀者諸君へ申上候

御住居れ御方を除き

同時お代金御送致被成下候様奉願候

右金員當方より到着仕候節其旨御書を見て別に御通知は不申

上其代りに毎日御郵送申上候事新報の帶封表面御名前

○御住所の御都合等よく郵便爲換又は銀行爲換等御取組被

成候儀御不便の御方に限り時事新報代價并に郵便税共一錢

又は二錢比郵便手にて御拂入れ被成下候て苦しからざ候

被成下度候

○郵便爲換又は銀行爲換等を以て時事新報代價御拂入れ被

成下度候當方の宛名」(時事新報社)と致し郵便爲換なれ

タビ世上傳播スルヤ目下内國ノ不景氣ニ呻吟シテ、アル

幾多ノ農民商人等へ大旱ニ雲寛ナシノ心地ヲ相争ヒテ

氏ガ門ヲ叩キ渡航移住ノ事ヲ依頼スル者幾百千人ノ多キ蓋

ナリ。

布陸二行カズ米國ニ行ケ

布陸國ノ總領事アルウキン氏ガ同國政府ノ特派理事

命セラレ布陸諸島へ日本國人移住出稼ノ事ニ盡力スル由一

ノ殊ノ見本一萬圓分ヲ受取ル者ア

クスル「能ハズ一村萬百戸軒並ベア公費處分ヲ受取ル者ア

ノ財政ノ實ノ心得ノ宣カフサル者ヘ貧困ノ苦痛ニ遭ヒテ

窮迫ノ状況漸ク慘澹ナ加ヘ農民ニテ納稅ニ難堪ノ者ノコ

ナリ。

近年日本全國ノ不景氣ハ年ニ月ニ其烈烈ナ加ヘナ未だ減退

ノ跡ナク又回復ノ兆候ナシ就中本年秋冷ノ僅スト共ニ民間

之に於く農民中心得ノ宣カフサル者ヘ貧困ノ苦痛ニ遭ヒテ

之に於く農民中心得ノ宣カフサル者ヘ貧困ノ苦痛ニ遭ヒテ